別紙（参考様式）

令和7年度　体育に関する指導改善計画

三次市　　立　　八次　　小学校

令和6年度の重点課題

情緒面
〇第5学年男子において、運動やスポーツをすることが好きと答える児童の割合が61.0%である。
〇第5学年女子において、運動やスポーツをすることが好きと答える児童の割合が51.2%である。
〇運動やスポーツをどのくらしていますか（学校の体育をのぞきます。）の問いに対して、「ときたま」「しない」と答えた児童の割合は26.2%。
体力面
〇第5学年男子「握力」「上体起こし」「長座体前屈」「20mシャトルラン」において、県平均値（R6）かつ全国平均値（R5）より低い。
〇第5学年女子「ボール投げ」以外の種目において、県平均値（R6）かつ全国平均値（R5）より低い。
〇第5学年における新体力テストの総合評価のAB率22.6%、DE率42.9%である。

上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項

・授業の導入等で、心拍数を上げる準備運動を取り入れる。
・なわとびの練習を取り入れ、持久力・跳躍力を養う。
・児童会活動や体育委員会等の主催で、ドッジボール等、体を動かすイベントを企画する。
・手軽にできる体力づくりコーナーを設置し、体力づくり運動を推奨していく。
・陸上記録会等、学校外の体育的行事への参加を促す。
・生活習慣の改善を促す。

令和7年度新体力テストの結果　県平均値（令和6年度）・全国平均値（令和5年度）との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	14.92	18.53	33.53	40.84	43.29	9.29	148.21	24.71	52.87

女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	15.95	17.76	38.58	38.63	31.87	9.61	132.37	13.95	53.21

■ 県平均値かつ全国平均値未満

令和7年度新体力テストの結果　県平均値（令和7年度）・全国平均値（令和6年度）との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	14.92	18.53	33.53	40.84	43.29	9.29	148.21	24.71	52.87

女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	15.95	17.76	38.58	38.63	31.87	9.61	132.37	13.95	53.21

■ 県平均値かつ全国平均値未満

運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	73.68	13.16	7.89	5.26

女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	58.97	20.51	12.82	7.69

学校独自の意識調査

重点課題

情意面での課題

〇　男子
・第5学年において、運動やスポーツをすることが「やや嫌い」「嫌い」と回答した児童の割合が13.2%である。（前年比1.0%↓）
〇　女子
・第5学年において、運動やスポーツをすることが「やや嫌い」「嫌い」と回答した児童の割合が20.51%である。（前年比0.4%↑）
〇　全体
・運動やスポーツをどのくらいしていますか（学校の体育の授業をのぞきます。）の問いに対して、「ときたま（月に1～3回）」「しない」と答えた児童の割合は27.3%である。

体力面での課題

〇　男子
・第5学年「握力」「上体起こし」「20mシャトルラン」「立ち幅跳び」において、県平均（R7）かつ全国平均値（R6）より低い。
〇　女子
・第5学年「上体起こし」「20mシャトルラン」「立ち幅跳び」において、県平均（R7）かつ全国平均値より低い。
〇　全体
・第5学年における新体力テストの総合評価のDE率28.9%である。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

・なわとびの練習を取り入れ、持久力・跳躍力を養う。がんばりカードを用いて、意欲付けを行う。
・校内研修において、体力づくりに関する理論・実技研修を行う。
・授業の導入等で、楽しみながら行える運動を取り入れる。
・授業の導入等で、反復横跳びの練習をし、瞬発力を鍛える。

体育の授業以外で行う取組内容

・児童会活動や体育委員会等の主催で、ドッジボール等、体を動かすイベントを企画する。
・手軽にできる体力づくりコーナーを設置し、体力つくり運動を推奨していく。
（全国平均値の掲示、ハンドグリップコーナーなど）
・陸上記録会等、学校外の体育的行事への積極的参加を促す。
・砂場を整地し、いつでも立ち幅跳びの練習を行えるようにしておく。
・休憩時間に体育館を開放し、運動ができるようにする。

令和8年度の重点目標値

・「反復横跳び」「立ち幅跳び」において、県平均値・全国平均値を上回ることができるようにする。

・運動やスポーツをすることが好きと答える児童の割合を全体で5ポイント向上させる。（R7年：66%）